

令和2年12月10日

新型コロナウイルスの感染について

このたび、令和2年12月4日に当施設入所利用者1名に新型コロナウイルスの感染が確認されました。

直ちに保健所に報告し、その後は保健所の指示に従って対策を行っております。まずは12月6日（日）に全入所利用者及び全職員にPCR検査を実施し、新たに職員1名の感染が確認されました（その他の利用者・職員については全員陰性でした）。現在、感染者2名は入院治療中で濃厚接触者については隔離や自宅待機の対応をとっております。

また9日（水）に2回目のPCR検査を全入所利用者及び全職員に実施いたしました。その結果利用者・職員共に全員陰性の結果報告を受けました。また、通所利用者につきましても全員陰性の結果報告を受けています。

感染経緯については直ちに公表を考えましたが、1回目と2回目のPCR検査の間隔が近いことも有り、検査結果や情報が錯綜することを避けるため、この度の2回目の検査結果を待って公表するここといたしました。

利用者の皆様、保護者の皆様及び関係者の皆様には大変なご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことあらためてお詫び申し上げます。

今後は保健所や行政各機関の指導のもと、感染防止対策になお一層努力して参りますので引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 慈 恵 会
障害者支援施設 下関幸陽園